

株式会社コスモ技研

連載コラム



COSMO
Engineering.co.,LTD.
Series column VOL.4

コスモ技研とは？

コスモ技研はロボットによる無人化を中心とした F A エンジニアリング会社です。航空・重工業・化学・食品医療・医薬業界の無人化システムや大規模自動化設備など、国内初のシステムを含め、最先端のロボットシステムを全国に数多く納入している会社です。



日本における Sler（システムインテグレーター）の不足

今回はロボットシステムインテグレーター（ロボット Sler）の不足というテーマでお伝えいたします。

日本におけるシステムインテグレーターはそのほとんどが中小企業であり、そのノウハウも、基幹系（IT 部門）のインテグレーターと機械系（FA 部門）のインテグレーターに分かれています。

一方で、お客様が求めているのは、より効率的に基幹系と制御系の連携を進めたいので、双方のインテグレーターを横断的に統括し、コーディネートできる統合インテグレーター（欧米ではラインビルダーと呼ばれる）を求めています。

このようなプレーヤーの不足は、日本の製造業にとって非常に大きな問題となっています。（下図）

特に、日本の大企業でも生産技術部門が IT 部門の企画者、FA 部門の企画者は存在しているものの、双方の知識を有しており、ラインビルダーの役割を担う Sler（企画者）が不足し、必要な人材を外部から調達する事で何とか双方のシステム間連携を実現しているが現状で、現場の機械系ネットワークを基幹系ネットワークにつなぐ仕組みをコーディネートすることができない企業が多く存在しています。そのような現状の中で、我々コスモ技研のような基幹系～機械系まで一気通貫で対応できるロボットシステムインテグレーターの重要性が高まっているのも事実であり、より詳しい内容は次回の Vol.5 でお伝え致します。

日本では大企業でも IT と FA を結びつける Sler（企画者）が不足

